2026 年 12 月 5 日（土）

第 2 回日本移民学会奨励賞受賞講演・第 11 回冬季研究大会プログラム

第 1 部

2026 年 12 月 5 日（土）12 時半〜13 時半　オンライン開催

第 2 回日本移民学会奨励賞受賞講演

司会：小川真和子（立命館大学）

講演者：有賀ゆうアニース（早稲田大学）

タイトル：移民・児童福祉・人種的境界：戦後日本における「混血児」と国際養子縁組

第 2 部

2026 年 12 月 5 日（土）14 時〜 17 時　オンライン開催

第 11 回冬季研究大会

プログラム

【A 会場】司会：竹田安裕子（上智大学）・山本桂（神奈川工科大学）

1. 14:00 - 14:40

発表者: 張篠叡

タイトル: Precarious Belonging: Everyday Geopolitics of Chinese Immigrant Experiences in Japan

2. 14:45 - 15:25

発表者: アルベルトゥス=トーマス・モリ（大阪大学）

タイトル: 「政治性抑鬱」の文脈から移民一世の社会適応を再考する

3. 15:30 - 16:10

発表者: 大和 里美（大阪経済大学）

タイトル: 在日ネパール人による地域活動と価値共創

4. 16:15 - 16:55

発表者: 旭田 ラリッサ 香（武蔵大学大学院）

タイトル: 在日ブラジル人若世代の「夢」―子どもの将来における家族・メディア・言語の役割―

【B 会場】司会：大熊智之（北九州市立大学）・柳澤幾美（名古屋市立大学・南山大学）

1. 14:00 - 14:40

発表者: 鈴木 美香（福岡大学）

タイトル: 非正規性と構造的暴力下の「生存戦略」―トリニダード・トバゴにおけるベネズエラ移民のエスニック・ビジネスの展開―

2. 14:45 - 15:25

発表者: 塚本 陽子（京都大学大学院）

タイトル: 五十嵐喜廣による児童保護事業の海外展開―岐阜からハワイ、カリフォルニア、南洋へのつながり―

3. 15:30 - 16:10

発表者: 原 裕昭（名桜大学大学院）

タイトル: 戦前期ハワイにおける沖縄県人移民の居住地と職業の変遷 ―日系人との比較と出身市町村別分析を通して―

4. 16:15 - 16:55

発表者: 齋藤 志帆（東北大学大学院）

タイトル: アメリカ合衆国における収容と「銃後」の戦争参加―日本語文芸雑誌にみる日本の「飛び地」としての言論空間の創出とナショナリズム―